

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2024年 2月 21日

事業所名：児童デイサービス キッズ☆スター

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無記入	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	2020年4月より1・2階共に利用できるようになり、体操スペースだけでなく余暇・保育スペース、コミュニティルームも広がった。	96%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	・3人個別でする時は狭いかなと思います。(2人での時間が長かったので特に)	ペアやグループでの体操について、声を掛け合いながら体操していきます。又、室外運動なども順番にお声がけさせていただきます。	
	2 職員の適切な配置	児童発達管理責任者や保育士等、人員配置基準に定められた以上の人員を配置している。	90%	2.8%	0.0%	6.9%	0.0%	・スタッフの入れ替わりが多く、その方の事をよく知らない。 ・職員によって専門性にばらつきはあるかもしれないが、バランスをとってくださっていると思います。 ・素敵な先生ばかりで、いつも助けて頂いています。ありがとうございます。	どのようなスタッフが働いているのか知って頂けるようHPにスタッフのプロフィールを掲載しています。その更新頻度を早められるよう努めます。 専門性については今後も研修を実施していきます。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	2020年4月に2階から1階へ事務所配置換えを実施し、パーテーションや本棚で各スペースを仕切ることにより、視覚的にも区別しやすくなった。	92%	5.6%	0.0%	2.8%	0.0%		2階の階段について構造上、改善する事はできないため、ご理解いただきたいと思います。安全対策や声掛けは継続して行っています。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	1日の業務リストを作成し、整理整頓、掃除、消毒等を定期的に行えるようにしている。	99%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	1階のレイアウトが変わり、子どもだけでなく保護者にとっても過ごしやすい環境になったと思います。	継続していきます。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	日々、就業前後にミーティングを実施し、月に一度の全体ミーティングと当法人の未来について話し合う会議を実施している。	/							継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	月に一度、理事会や会計士との経営戦略会議等を実施している。	/							継続していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	日々、就業前後にミーティングを実施し、月に一度の全体ミーティングを実施している。	/							継続していきます。

適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に一度、支援計画の見直しのため、保護者への聞き取り・面談をさせて頂き、スタッフ2名以上で支援計画作成の会議を実施している。	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	都度の面談で、こちら側の状況をとても親身にご理解頂けていると思います。	継続していきます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別以外にも月に1回程度グループでの活動を実施している。個々に合わせて個別、集団でのサービス計画を作成している。	/						継続していきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	大きく分けて6項目の計画を立てている。その中で個々に必要な内容を記載している。	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	他者さんとの関わりが上手できるよう都度助言して下さって助かっています。	継続していきます。
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	基本は支援計画に沿って支援を行っているが、個別対応の為、その日のその子の状況に合わせてしています。重要事項説明書にも記載してあります。	99%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%		継続していきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	活動プログラムの内容は基本的に子ども自身が決めていくが、指導員はそのプログラムをスモールステップさせ意図を持たせて行っている。	/						継続していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・常時個別対応のため、休日と平日の違いはない。 ・平日と休日、長期休暇に応じてサービス提供時間を変えて実施している。	/						継続していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	計画に沿ってその日のその子の状態に合わせて実施している。	96%	2.8%	0.0%	1.4%	0.0%	・体操以外不明。体操については「はい」です。 ・子供が好きな事を取り入れて下さっています。	継続していきます。 今後、保育並びに余暇（コミュニティルームでの活動）も支援計画に載せていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	サービス提供前にミーティングを行い、前回の様子や今日の課題を共通理解できるようにしている。	/						継続していきます。

	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	サービス提供後のミーティングで1人1人の指導の振り返りや支援方法の共有化を図っている。			継続していきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	指導記録者を1名おいて作成している。担当指導者が必ずコメントを添え、今後の課題や改善策などを記入している。			継続していきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度、アセスメントを行い支援計画の見直しをしている。			継続していきます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	担当者会議が開催される場合、必ず参加している。			継続していきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	契約時に保護者の方へサポートノートの成長と提出をお願いしている。そのノートを通じ学校や就労先へ提出して頂くことで特性に対する理解をしてもらいやすい事をお伝えしている。一年度に提出をお願いしています。			サポートノートに関しては、保護者の方への提出願いの頻度は減っています。親御さんも家庭の用事が忙しく作成に手が回っていない方が多いのが現状です。しかし、作成されている方は、年に1度誕生日月に提出していただき、支援計画の作成時に活用させていただきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	契約時に保護者の方へサポートノートの成長と提出をお願いしている。そのノートを通じ学校や就労先へ提出して頂くことで特性に対する理解をしてもらいやすい事をお伝えしている。一年度に提出をお願いしています。			サポートノートに関しては、保護者の方への提出願いの頻度は減っています。親御さんも家庭の用事が忙しく作成に手が回っていない方が多いのが現状です。しかし、作成されている方は、年に1度誕生日月に提出していただき、支援計画の作成時に活用させていただきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	ZOOM等オンラインシステムを活用して児童通所サービス等事業所連絡会へ定期的に参加し、外部研修にも参加している。			継続していきます。

	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ感染対策を十分に行ったうえで、毎年恒例の夏祭りを実施し地域住民の方々との交流を図った。	52%	8.5%	7.0%	32.4%	0.0%	・夏祭りに参加した時に交流がありました。 ・リレーシヨンの体操で普段接することのないお友だちと一緒できるのが良い刺激になっています。	年に1度ですが、来年度は夏祭りから春祭りに変えて、地域の方との交流を図り継続していきます。 保険事業外の地域外のお友達との交流機会の場を継続して提供していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ感染等の対策を十分に行ったうえで、毎年恒例の夏祭りを実施し地域住民の方々との交流を図った。	/						年に1度ですが、来年度は夏祭りから春祭りに変えて、地域の方との交流を図り継続していきます。
保護者への説	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	その日の支援内容については、その都度保護者に伝えている。利用負担等については利用者全ての方に請求書をお渡しし、徴収後は領収書を渡している。	98.6%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%		継続していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画の承認を頂く際には、必ず読み上げをして説明することを徹底している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		継続していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者会の中で保護者からの質問や相談を受け付けている。体操中に保護者からの相談等があれば、個別で対応している。	75.0%	4.2%	1.4%	19.4%	0.0%	ペアトレーニングについては分からないが、性教育についてのお話などを開催していて勉強する機会を頂けて有難いです。	継続していきます。 来年度も保護者会を7回実施します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	体操の前後、又は体操中にもできるだけ保護者の方とお話をさせて頂くように心がけている。又、保護者からの申し出があればその都度面談を行っている。	97.2%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	スターのお迎え時など、いつも気にかけて頂きありがたいです。	継続していきます。

明責・連携支援	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	半年に一度定期的に面談をさせて頂いていますが、保護者からの申し出によりその都度面談を行っている。又、体操時に相談等があれば話を聞き、フィードバックしている。	97.2%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	よく声を掛けて下さいます。	継続していきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	消毒や換気等感染症対策を実施しながら約2か月に1回、お母さんやお父さんが交流できる会を実施した。	95.8%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	花火やババの集い等があり、いつもありがとうございます。	継続していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	保護者からの質問は各スタッフがその場でお答えできるように研修し、スキル向上を行っている。スタッフ間でも話し合いフィードバックをするようにしている。	77.8%	1.4%	0.0%	20.8%	0.0%	・苦情がない。 ・苦情がないから分からない。 ・入れたことがない。 ・その様な場面に遭遇したことがない。	継続していきます。又、質問や相談があった時は、スタッフ間で話し合い個人にフィードバックした後、HPにも掲載することを検討中です。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	絵カード等を作成し、視覚での支援を実施している。	91.7%	5.6%	0.0%	2.8%	0.0%		保護者と話し合いながら継続していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	HPへの掲載、登録者一斉配信システムを活用して情報発信をしている。	98.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%		継続していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個別情報の書類、USB等は鍵付きの書庫で保管している。	91.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%		継続していきます。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	ホームページに掲載し、事業所内にも掲示している。	87.5%	4.2%	0.0%	8.3%	0.0%		避難訓練時に各種マニュアルに目を通していただけよう確認していただきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	1年に1度実施している。	98.6%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%		継続していきます。

非常時等の対応	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	1年に1度所内から必ず外部研修に行き、社内研修を実施している。	/					継続していきます。	
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	基本的には身体拘束はない。契約時に説明しているため、必要であればその場で保護者と相談する。	/					継続していきます。	
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	普段の活動では、おやつや食事の提供はないが、イベント等で提供がある場合があるため、1年に1度の緊急時連絡先書類の見直し時にアレルギー等の記入の見直しを保護者をお願いしている。	/					継続していきます。	
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットは多く、事故は少なくを目標にヒヤリハットの報告書作成を徹底している。	/					継続していきます。数か月の1度のスタッフ研修の中で話し合い、周知徹底をしていきます。	
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	子ども達皆に「楽しい」と思ってもらえるよう、子どもファーストで実施している。	91.7%	5.6%	1.4%	1.4%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。 ・いつも楽しみにしていて、体操の日のご機嫌です。 ・子どもの事情で波はあるけど、楽しいと言っています。 ・とても楽しみにしてくれていると思います。(お友だちや先生に会うのが楽しみ) 	継続していきます。次に繋がる療育を提供できるよう、本人並びに保護者とのコミュニケーションを大切にしていきます。
	2	事業所の支援に満足しているか	子ども並びに保護者との信頼関係を大切にしています。	98.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	いつも良くしていただいて、話も聞いて下さり感謝しています。	継続していきます。子どもの成長と共に支援内容も変わってきます。個別なので個々に合わせてその時々に必要な支援ができるよう今後も心掛けていきます。